

将来ビジョンは8面へ▶

令和8年度

東住吉区の主な取組み

「誰もが、ずっと住みたくなるまち」をめざして

運営方針

予算事業の詳細



東住吉区令和8年度予算

12億6,414万円

区長自由経費 6億6,487万円

区長の裁量のもと区役所が行う事業の経費

区シティマネージャー-自由経費 5億9,927万円

局が行う事業のうち、区長が区シティマネージャー※1として調整を行う事業の経費

※1…区の特性に即した施策を総合的に展開するための職として設置しています。

こんな事業に区の予算が使われます!

PICK UP!

大規模災害時における医療救護体制の構築

492万円



南海トラフ巨大地震などの大規模災害時には、多数の負傷者が発生する一方、医療機関は建物損壊や停電、通信遮断などで診療困難となるおそれがあります。資機材配備と実動訓練を進め、超急性期(発災後おおむね24時間)からの医療救護所を設置・運営を中心とした、区役所と関係団体が連携する医療救護体制を構築します。



PICK UP!

東住吉区まちづくりビジョン推進事業

1,647万円



まちづくりビジョンで「都心にほど近い、便利な暮らし」・「穏やかで地に足ついた、ゆとりある暮らし」・「農とスポーツのある、健康的な暮らし」・「長居公園のある暮らし」の実現をめざしています。針中野駅・駒川中野駅・長居公園エリアでは、公民連携による地域活性化に取り組みます。矢田エリアでは、地域の魅力を発信するためのイベント開催や情報発信などに取り組みます。



みんなで子どもを育てる まちづくり

未就学児のための子育て支援事業…555万円
子育てに関する潜在的なリスクの減少を目的に、未就学児を対象とした訪問や面談を通じて養育状況を把握し、支援を要する場合には関係先につないでいきます。

出産・育児総合サポート事業…584万円
養育者の孤立化や育児不安を軽減し、妊娠期から幼児期までの切れ目のない支援を行える体制を整備します。



みんなが健康で安心して暮らせる まちづくり

東住吉健康づくり事業…156万円
「健康で、安心して暮らせる、みんなで健康づくりに取り組むまち」をめざして、特定健診・がん検診受診勧奨や骨折予防講座、フレイル予防の取組みを実施します。



防災力向上事業…654万円
区民の防災意識の向上を図るとともに、地域防災活動の支援や区職員への訓練の実施、避難支援が必要な方に対する個別避難計画の作成等により、地域防災力の向上に取り組みます。



みんながつながり・支え合う まちづくり

地域活動協議会補助事業…4,021万円
地域活動の活性化をはかるため、地域活動協議会※2の取組みを支援します。
※2…おおむね小学校区を基本とする地域で、地域を構成する団体や住民等の幅広い参画により、地域運営、地域課題の解決を行うしくみとして設立されています。

東住吉区コミュニティ推進事業(区民相互の交流活動へのサポート)…650万円
地域コミュニティの活性化を目的に、区民フェスティバルや各種スポーツ大会などのイベントを実施します。



問合せ 総務課5階53番 ☎06-4399-9969 FAX06-6629-4533

「誰もが、ずっと住みたくなるまち」に向けて

このたび、今月からの5年間を取組期間とする新たな『東住吉区将来ビジョン』を策定しました。

一般的に物事に取り組む際には、①目先

にとらわれない、先々を見通した長期的な視点、②できるだけ多面的な、できれば全体的な視点、③枝葉末節に走らない、できるだけ根本的な視点が大切と考えます。この将来ビジョンでも、この3つの視点を踏まえ、東住吉区の特長や魅力、さらには課題を整理・明確化し、めざすべき将来像を「誰もが、ずっと住

みたくなるまち」と定めるとともに、これを実現するためのまちづくりの方向性として、8面に掲載した5つの目標を掲げました。

東住吉区長に就任して3年目となる今年度は、この将来ビジョンに基づき、上の記事で御紹介した取組みを進めてまいりますので、引き続きよろしくごお願い申し上げます。



区長の部屋
東住吉区長 藤原鉄也

2 窓口の呼び出し状況・待ち人数はHPから確認できます!

窓口サービス課(住民情報、保険年金)、保健福祉課(障がい、子育て、介護保険)の状況が確認できます。

